都心交通について

まちづくりとの関係

都心まちづくりの基本方針

- ・自由と自治のまち・堺を代表する活力あふれるまちづくり
- ・文化の香り豊かな都心のライフスタイルを創出するまちづくり
- ・歴史を守り育み新たな魅力を創造するまちづくり

都心の現状(交通関連)

- ・人口や観光客は増加しているが、商業・業務機能は低下
- ・高齢化率は全市や堺区に比べてやや低いが、増加傾向
- ・歴史・文化資源は多いが、点在
- ・鉄軌道は南北方向を中心に発達
- ・道路ネットワークは充実、余裕のある道路空間

関連する取組み

都心のまちづくり

臨海部のまちづくり

観光の取組み

世界文化遺産登録に向けた取組み

自転車のまちづくり

など



まちづくりと交通の関係整理

- ・交通から見た堺の都心の特徴
- ・都心交通に期待される役割



堺の都心の特徴を活かした交通のあり方

阪堺線支援における交通施策と賑わいの関係性

施設の高度化

- · 低床式車両導入
- · 停留場整備(改修·情報発信)
- ・ICカード導入

運賃の工夫

- ・均一運賃化
- ・ゾーンチケット
- ・乗継割引(ICカードでバスと阪堺線)

乗換え利便向上

- ·B&R、C&Rの推進
- ・ | Cカード導入による円滑化

沿線のプロモーション

- ・観光PRへの活用
- ・マスコミ報道(市・事業者)

居住魅力・商業魅力

- ・新規マンションの建設
- ・沿線商業店舗の進出
- ・割引協力店舗の増加

市民との連携

- ・イベント開催(サミット・バル等)
- ・ブログ等への掲載



交通利便 及び 沿線魅力の向上



賑わい創出 及び 活性化

都心交通に期待される役割

都心交通に期待される役割

移動の支援・・・・通行空間の確保、移動利便の向上、分かりやすさの向上など

賑わいの演出・・・拠点形成の支援、移動の集約化、まちの魅力向上など





交通から見た賑わいの姿

多くの人が行き交う(人の移動) 多様な人が行き交う(多様な世代・目的の移動) 来訪者が多く訪れる(人の集中)

かつ

移動(人)が目に見える

交通に関する取組み

公共交通ネットワークの形成 公共交通の利便性向上・利用促進 自転車や歩行者の通行環境整備 多様な交通手段の提供 乗り継ぎ利便性の向上 情報案内の充実

堺の都心交通に期待されるもの

都心交通の検討にあたってのポイント

都心の強み

- ・歴史資源及び文化資源が豊富、緑や水辺など恵まれる
- ・百年続いてきた阪堺線も含め鉄軌道が集中
- ・道路ネットワークが充実、都市空間に余裕がある

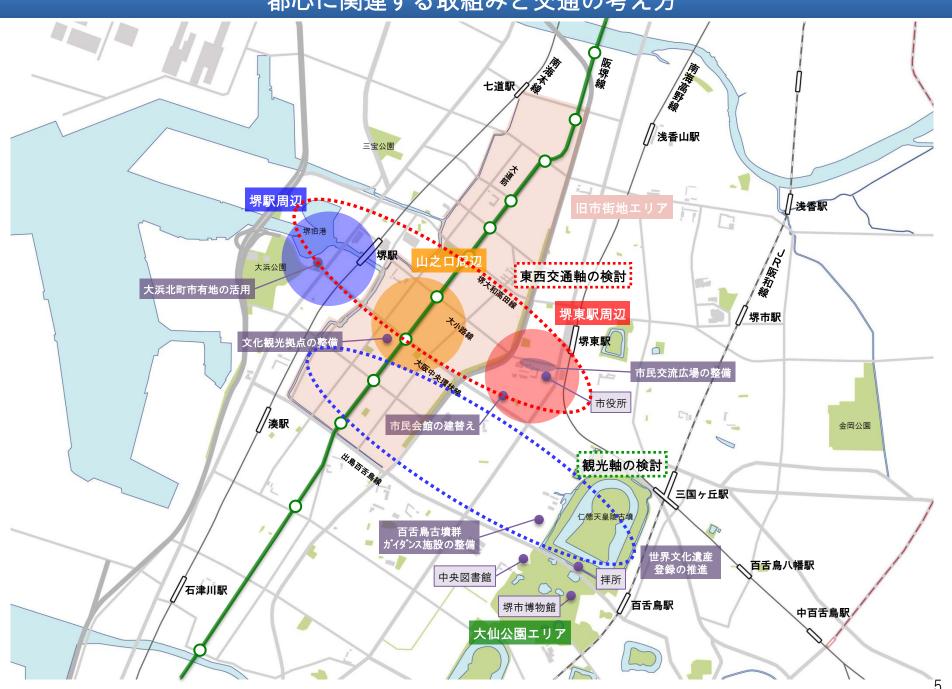
都心交通の特徴

- ・鉄軌道が南北方向に集中
- ・道路が整然としており、自動車に便利
- ・平坦な地形で、自転車に適している
- ・他都市と比べ、歩行者交通量が少ない

ポイント

- ・まちづくりと交通の連携(駅や集客施設へのアクセス含む)
- ・交通ネットワークの強化(東西交通軸や観光軸の形成、回遊性の向上)
- ・交通手段間の連携、位置情報の提供
- ・移動の見える化、集約化
- ・ミクロな交通への配慮(歩行者・自転車動線)
- ・生活の質を高める交通体系の充実 など

都心に関連する取組みと交通の考え方



堺東駅周辺における取組み



堺東駅周辺における取組み



堺東駅周辺における取組み



山之口周辺における取組み



山之口周辺における取組み



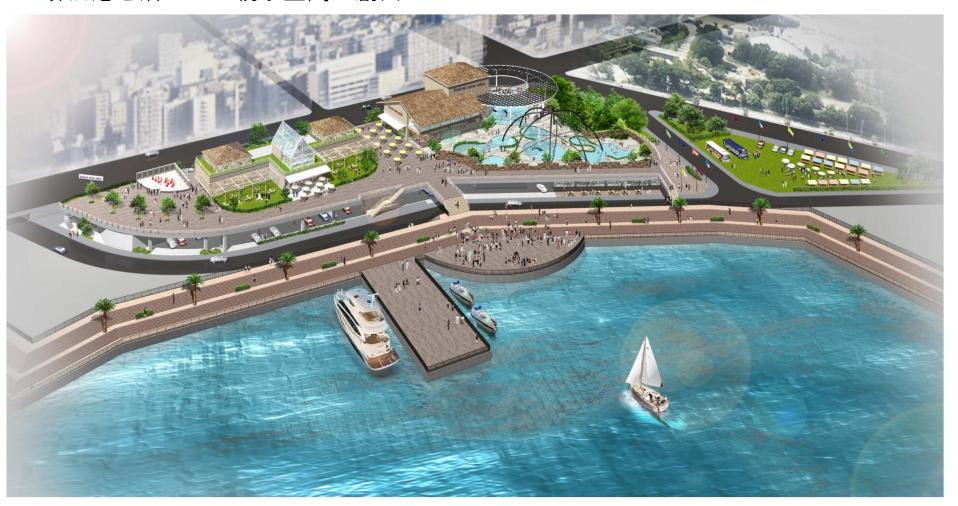
堺駅周辺における取組み



堺駅周辺における取組み

< 大浜北町市有地活用事業>

堺旧港を活かした親水空間の創出



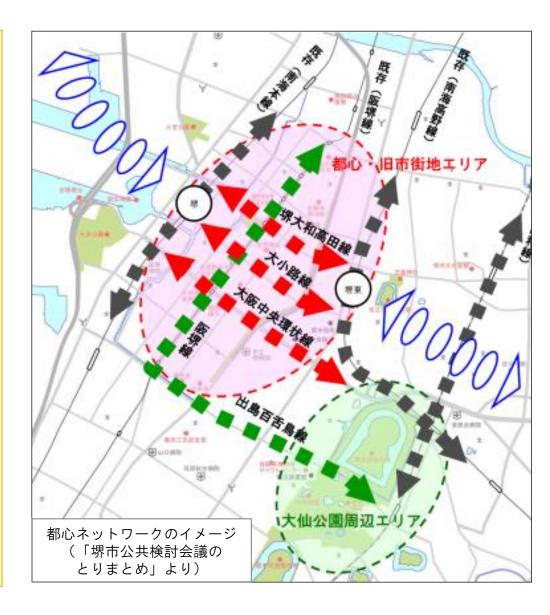
「優先交渉権者の提案によるイメージパース図」

東西交通軸の検討

東西交通軸(堺駅と堺東駅を結節) の導入検討 <想定する導入空間> 堺大和高田線 大小路線 大阪中央環状線 <作業の流れ> 主要道路の特性比較 導入イメージの作成 (導入機種を想定) (導入課題を抽出) 事業性の検討(ルート別・機種別) ・概算事業費の算出 ・需要予測

・収支想定

・導入効果 など



東西交通軸の検討

堺大和高田線







































































観光軸について

目 的

・観光エリアである旧市街地と大仙公園周辺間との移動利便を向上



関連する取組み

- ・市民会館の建替え
- ・大浜北町市有地の活用
- ・文化観光拠点の整備
- ・世界文化遺産登録の推進
- ・百舌鳥古墳群ガイダンス施設の整備

交通側の取組み

・阪堺線の活用



対 応

- ・両エリアを移動できる観光周遊バスの整備
- ・阪堺線も乗れるゾーンチケットを活用し、回遊行動を誘引
- ・需要増大に応じて、手段も含め利便を向上

観光軸について

